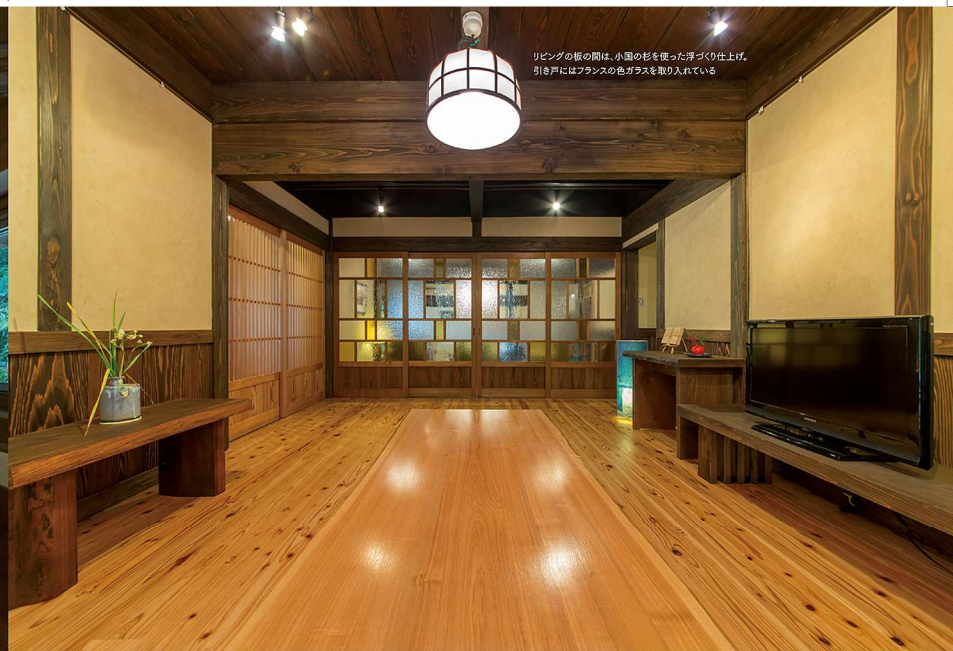




築140年のモデル住宅
Studio Karasawa
スタジオ
「風のくら」

隣に室があり、1階はショールーム、屋根裏の2階がオーディオルームになっている。男性好みの隠れ家的スポットで、「こういう部屋が好き!」と切望の音が時々、ダイナミックな木の梁をそのまま張した、カッコいい空間だ



リビングの板の間は、小黒の杉を傷った浮づりの仕上げ。引き戸にはフランスの色ガラスを取り入れている

- 1.壁に施したアル加工の窓が、空間の良いアクセントに。アイアンの脚りもハンドメイドの特注品。
- 2.廊下に設けたニッチには、季節感のあるオブジェを飾り、ゆとりを実現したい。
- 3.海外にいる気分になれるワンランク。温気対策として、床下に防湿のコンクリートを打ち、壁には吸湿性に優れたスペイン産の西洋漆喰をセレクト

築140年のモデル住宅
スタジオ
「風のくら」
福岡県筑前野市大字山口2122



北欧風にも感じられる、ブルーのタイル貼りの洗面化粧台、白木のクリーンな佇まいが印象的



和室の前の格子戸。職人の丁寧な仕事が見え、無垢材の温かみと安らぎまで伝わってくる



ハウスランド社の家づくりでは、业主の90%がカップボードの造作を依頼するとか! 食器がすっぽり入り、取り出しやすい大容量のスタイド武収納備だ

100年の時空を感じる、奥ゆかしい美空間。



広い空間は風通しがいい。テラコッタ風のタイルや色ガラスで、和と洋の融合を表現



株式会社ハウスランド社 (Houseland)
TEL 092-922-8771 (和の家「音木」)
福岡県筑前野市大字吉本344-1
http://www.h-land.jp/
●詳しい情報はP171ページに掲載

心同社なら、古民家の良い部分を残しながら、今までになかった新しい魅力を彫らませ、帰ってきたときにホッと癒される住まいへと再生してくれるに違いない。古民家を知り尽くす建築士と、心くすぐるセンスとアイデアを持つインテリアコーディネーター。そして施工の要となる、熟練の大工。頼もしいパートナーが、しっかりとここにいます。



寝室は、他の部屋と異なる洋風テイスト。ブラックウォールナットの床材やオフホワイトのスペイン産の西洋漆喰を採用

この先も長く、快適に古民家で過ごすために。受け継いだ家を壊したくない、なんとか残したいという声が多い一方で、それを巧みに再生できるリノベーション会社は意外と少ない。新建材や工業製品を使ってリノベーションする会社もあるけれど、残念ながらレトロな空間にはミスマッチになる場合も多々。やっぱり古民家には、土や石、無垢材など自然のものがよく似合う。そうした方が空間の雰囲気がかつと増すし、建物の価値も上がるはずだ。ハウスランド社では、古民家のネックポイントと言われる寒い・暗い・じめじめの3要素を払拭するために、最先端テクノロジーを取り入れている。結露を防ぐために、アガスを使ったり、夏は涼しく、冬は暖かく過ごせるように断熱材を敷いたりなど、古民家の暮らしを快適にする最新技術を搭載。そして内装はできるだけ昔ながらの姿を壊さないように、無垢材や西洋漆喰、伝統技法の浮づくりの床などで癒しの空間を演出し、洗練された洋風のテイストを見事に融合させている。100年もの時を感じるような空間を、私たちが美しく表現したいです。二三さ

この先も長く、快適に古民家で過ごすために。